

平成 25 年度事業報告書

公益財団法人 千葉市産業振興財団

第 1 事業の概要

1 中小企業の経営革新並びに新事業創出の支援に関する事業

当財団は、中小企業支援法に基づき中小企業支援の「指定法人」として千葉市から指定を受けるとともに、中小企業新事業活動促進法に基づき新事業支援体制の「中核的支援機関」として千葉市から認定を受けており、引き続き各支援機関との連携を図りながら、設立の趣旨に基づき、中小企業の経営革新並びに新事業創出の各種支援事業を展開した。

「公益目的事業」としては、【公 1】経営・技術支援に関する事業、【公 2】創業支援・交流促進に関する事業、【公 3】販路拡大に関する事業、【公 4】産業情報提供、人材育成、地域産業資源の発掘・調査及び資金融資に関する事業の 4 事業を実施した。

【公 1】経営・技術支援に関する事業は、コーディネーター・専門相談員等による総合的な相談・助言のほか、専門家を派遣し経営・技術面の課題解決を図るなど、中小企業の経営革新の支援を行った。また、商店街に専門のアドバイザーを派遣し、商店街の活性化及び経営課題について、診断・助言等を行った。

【公 2】創業支援・交流促進に関する事業のうち、創業支援事業については、千葉市ビジネス支援センター本館及び富士見分館のインキュベート施設の運営を通して、創業者に対する総合的支援を行った。また、これから起業する方や創業間もない起業家が、専門家の指導・助言を受けながら、互いに連携・協力することができる新たな創業支援施設である千葉市ビジネス支援センター中央分館(CHIBA-LAB0)の本格的な運営を開始した。

一方、交流促進事業については、企業間連携による技術交流や新技術の創出を図る「オープンイノベーション支援事業」、企業の課題解決と企業間及び当財団との連携強化を図るため「情報交流事業」を新たに実施するなど、企業と大学関係者及び企業間の連携交流を促進し、研究開発から事業化に向けた支援を行った。また、第 12 回ベンチャー・カップ CHIBA を開催し、一般及び学生の 2 部門を設け、優秀なビジネスプランについて発表の場を提供するとともに、事業化に向けた支援を行った。

【公 3】販路拡大に関する事業は、優秀な技術や独創的なアイデアを活用した製品・サービス等について、販路拡大につなげるため、見本市等への出展を支援するとともに、首都圏全体の産業国際競争力の強化に向けて、九都県市連携による商談会を実施した。また、海外企業との連携による経営基盤・技術力の強化、海外進出、ビジネスマッチング等の各種支援を行うため、「海外事業展開支援事業」を実施した。

【公 4】産業情報提供、人材育成、地域産業資源の発掘・調査及び資金融資に関する事業は、各種支援制度・事業等の産業情報をホームページやメールマガジンを通して迅速に提供するとともに、人材育成事業においては、次世代の産業界を担う人材を育成するため近隣の大学との連携を進めたほか 中小企業の経営革新及び市内での創業を目指す人材を育成するための各種研修や関係支援機関との連携によるセミナーを開催した。

「収益事業」としては、【収 1】産業振興施設の管理運営及び会議室の貸与等に関する事業を実施し、千葉県ビジネス支援センターの指定管理者として、施設を良好な状態に保つとともに、積極的な広報による利用促進に努めた。

「その他の事業(相互扶助等事業)」としては、【他 1】企業連合会等から受託する事業、【他 2】特許等取得支援に関する事業の 2 事業を実施した。

2 中小企業勤労者等に対する福祉事業

市内の中小企業の従業員と事業主の福祉の向上を図るため、充実した福利厚生サービスを提供するとともに、千葉県勤労者福祉サービスセンター(以下「サービスセンター」という。)への加入促進に努めた。

また、より多くの会員の意見・要望を提供するサービス等に反映させるため、すべての会員に対し事業意識調査アンケートを実施するとともに、イベント等の参加者に対してもアンケート調査を行い、それらの結果を踏まえサービス等の見直し、拡充を図った。

平成 25 年度においては会員 5,000 人を目標に、新規創業者や未勧誘事業所等に対し、勧誘ダイレクトメールを送付するとともに、協力団体等の協力を得て、積極的に加入促進活動を展開することにより、会員数の増加につながった。

「公益目的事業」としては、【公 5】生活安定に関する事業、【公 6】健康維持増進に関する事業、【公 7】自己啓発・余暇活動に関する事業、【公 8】福祉情報提供・普及啓発に関する事業の 4 事業を実施した。

【公 5】生活安定に関する事業は、中小企業勤労者の在職中の生活安定を目的とした融資のあっ旋を行うとともに、勧誘時や広報誌等を通して、従業員及び経営者を対象にした退職金制度等の加入あっ旋を行った。

【公 6】健康維持増進に関する事業は、会員の健康の維持増進を図るため、人間ドックの利用助成や健康づくりに役立つ教室等を行った。また、アンケート結果を踏まえ、会員及び登録家族の健康管理の拡充を図るため、新たにインフルエンザ予防接種の助成を行った。

【公 7】自己啓発・余暇活動に関する事業は、会員の自己啓発・余暇活動の充実を図るため、宿泊・施設利用の助成やチケットのあっ旋販売を行うとともに、一般の方も参加可能な自主事業を行った。また、アンケート結果を踏まえ、新たに推奨講座としてスポーツ教室を追加するとともに、契約施設利用券やレストラン利用の助成内容の拡充及び推奨ツアーの助成額の増額を行った。

【公 8】福祉情報提供・普及啓発に関する事業は、提供しているサービス等の内容や手続き等の周知を図るため、「ガイドブック」及び広報誌「ゆるり」を通して、よりわかりやすい情報提供に努めるとともに、会員事業所の事務担当者を対象とした説明会を新たに実施した。なお、サービス等の内容を広く紹介するため、引き続き広報誌「ゆるり」を会員のみならず公共施設等で配布した。

「その他の事業(相互扶助等事業)」としては、【他 3】共済給付に関する事業を実施し、会員の福祉向上を目的とした慶弔給付を行った。また、給付要件を満たしている会員に対し事前に通知を行うなど、サービスの向上を図り退会防止に努めた。

2 事業内容

1 公益目的事業

(1) 経営・技術支援に関する事業【公1】

ア 相談事業【指定管理事業】

経営課題や法律問題について、コーディネーター・専門相談員・弁護士等による相談・助言を行った。

相談件数	内 訳	
	主な目的別	主な内容別
2,199 件	□ 創業 917 件	□ 経営全般 398 件
	□ 経営革新 402 件	□ 資金 308 件
	□ 海外 62 件	□ ビジネスプラン 265 件

イ 専門家派遣事業【補助事業】

経営・技術課題について、財団に登録された各分野の専門家を派遣し、課題解決のためのアドバイスや技術支援などを行った。

派遣件数	派遣日数
5 件	49 日

ウ 認証取得支援事業【補助事業】

ISO、エコアクション 21 の各種認証規格の導入に必要となる社内体制の整備や諸問題に対し、財団に登録された専門家を派遣し、円滑な認証取得を支援した。

派遣件数	派遣日数
3 件	37 日

エ 商業アドバイザー派遣事業【補助事業】

商店街の活性化を図るため、専門知識を有するアドバイザーを現地に派遣し、商店街が実施する事業に対して診断・助言等を行った。

区 分	派遣件数	派遣日数
商店会	4 件	24 日
個 店	0 件	0 日

(2) 創業支援・交流促進に関する事業【公2】

ア 創業支援事業

(ア) インキュベート支援事業【指定管理事業】

創業前における事業計画のブラッシュアップや創業後のフォロー等を行うほか、インキュベート施設入居者をはじめとした創業者に対する支援を行った。

a 店舗型ビジネスインキュベート施設入居者向けアドバイザー派遣

施設入居者に対し、定期的に専門家を派遣し、店舗販売に関する改善すべき事項について実地指導を行った。

実施期間	実施回数
7～3月	9回

b 店舗型ビジネスインキュベート施設入居者向けセミナー

施設入居者に対し、施設卒業後の安定した事業経営を支援するため、店舗経営者として必要な経営知識の習得を目的としたセミナーを開催した。

開催期間	開催回数
11～3月	6回

(イ) インキュベート室管理運営事業【指定管理事業】

(平成26年3月末現在)

名称			入居可能室数(A)	使用許可済室数(B)	空室(A-B)	使用許可率(B/A)
千葉県ビジネス支援センター	本館	ビジネスインキュベート室	14室	9室	5室	64.3%
		プレインキュベート室(ブース)	4室	1室	3室	25.0%
	富士見分館	ビジネスインキュベート室	8室	4室	4室	50.0%
		店舗型ビジネスインキュベート室	6室	2室	4室	33.3%
計			32室	16室	16室	50.0%

(ウ) 創業支援施設管理運営事業【補助事業】

(平成26年3月末現在)

名称		概要
千葉県ビジネス支援センター中央分館	(愛称) CHIBA-LABO	<p>□ 施設概要: オープンスペースの「ワーキングスペース」に30席、セミナールームを併設した「カフェスペース」に16席を設置</p> <p>□ 利用会員: 31人</p> <ul style="list-style-type: none"> □ デイタイム 24人 □ フルタイム 3人 □ ナイト&ホリデイ 4人

(エ) 医工連携創業支援事業【受託事業】

千葉大亥鼻イノベーションプラザのインキュベーションマネージャー配置に関する業務を受託した。

イ 交流促進事業【補助事業】

(ア) 連携交流事業

a ビジネス交流会事業

事業者・大学関係者等によるテーマごとのビジネス交流会を実施し、産学連携や産産連携による新事業創出へ取り組む契機とした。

[第1回]

実施日	会場	参加者	内容
8月7日(水)	ビジネス支援センター会議室	72人	「ビッグデータ・オープンデータの活用」をテーマに、地方自治体が抱える住民サービスへの課題を産業界の新たな技術・サービスをもって解決し、新たな事業の創出へと発展させることを目的として、自治体関係者と産業界の出会いの場を設けた。

[第2回]

実施日	会場	参加者	内容
9月10日(火)	ビジネス支援センター会議室	56人	「植物工場ビジネス」をテーマとし、大学研究機関の研究シーズや研究成果を中小・ベンチャー企業へ移転させ、新製品・サービスの開発を促進し、そこから新たな事業の創出へと発展させることを目的として、大学シーズと企業ニーズの出会いの場を設けた。

[第3回]

実施日	会場	参加者	内容
2月19日(水)	ビジネス支援センター会議室	19人	「イスラーム圏マーケットと日本企業のハラル対応」をテーマに、ASEAN地域をはじめとする海外への展開やインバウンド産業への進出などに必要となる基本的な知識を得る機会とし、グローバルマーケットを見据えた新産業創出の推進を図った。

b オープンイノベーション支援事業

中小・ベンチャー企業等の技術交流及び新技術の創出を図るため、オープンイノベーションによる国内外大手企業等との技術マッチングを探る機会を設けるなど、企業間連携による新たな製品開発を支援した。

[第1回 技術移転マッチングセミナー]

実施日	会場	参加者	内容
5月29日(水)	ビジネス支援センター会議室	33人	出光興産(株)、昭和電工(株)から開放技術を発表し、個別相談会を行った。

[第2回 技術移転マッチングセミナー]

実施日	会場	参加者	内容
1月23日(木)	ビジネス支援センター会議室	24人	日立化成(株)、日立粉末冶金(株)、千葉県産業支援技術研究所から開放技術を発表し、個別相談会を行った。

[KDDI(株)とのベンチャー企業マッチング会]

実施日	会場	参加社	内容
2月21日(金)	ビジネス支援センター会議室	6社	KDDI∞Labo 関係者との個別面談(プレゼンテーション)を行い、提案内容の評価を受けた。 【クローズ型マッチング方式】

c 情報交流事業

千葉市及びその周辺地域に本社を置く中堅・中小企業の経営者又はそれに準ずる方、地元金融機関等を対象として、勉強会や情報交換会などの交流活動の場を設けることにより、企業の課題解決と企業間及び当財団との連携強化を図った。

[ビジネス情報交換会]

実施日	会場	参加者	内容
5月1日(水)	ビジネス支援センター会議室	5人 (4機関)	地元金融機関を対象としたオープンイノベーション支援についての情報交換

[(公財)千葉市産業振興財団経営者会]

実施日	会場	参加者	内容
6月18日(火) 9月19日(木) 12月19日(木)	ビジネス支援センター会議室	延べ53人	メンバーによるプレゼンテーション、外部スピーカーによる講演、交流懇親会

(イ) 産学共同研究促進事業

産学共同研究による研究開発や実証試験、試作品の製作など、事業化に向けた支援を行った。

No.	事業者名[業種]	連携大学等	研究テーマ
1	合同会社 A-CLIP 研究所 所在地：中央区亥鼻 [試薬製造・販売業]	千葉大学大学院 医学研究院	腎生検のモエシン遺伝子発現増幅による血管炎診断法キット開発
2	エムバイオテック(株) 所在地：中央区亥鼻 [試薬製造・販売業]	千葉大学大学院 融合科学研究科	マイコプラズマ診断プローブの最適化と実用化研究
3	メタロジェニクス(株) 所在地：中央区亥鼻 [試薬製造・販売業]	東京医科歯科大学 難治疾患研究所 難治病態部門	バイオピリンイムノクロマト測定キットの開発と実証試験

(ウ) アイデアコンペ事業

第12回「ベンチャー・カップ CHIBA」を「一般部門」「学生部門」の2部門により実施した。

独創的な事業プランや技術を公募し、優秀なものにビジネスプラン発表の場を提供するとともに、マッチング支援及び必要に応じて事業化の支援を行った。

ビジネスプラン発表会 11月20日(水)開催・参加者100人

[一般部門]

賞	企業名	発表ビジネスプラン
グランプリ	(株)デファクトスタイル 所在地：美浜区中瀬	自転車・車いす用「パンクしない樹脂タイヤ」を従来の重さとコストの半分で実現する
準グランプリ	ファインガラステクノロジーズ(株) 所在地：中央区中央	光ファイバモード変換器の開発・製造・販売
ソーシャル ビジネス賞	(株)フライトテックサービス 所在地：中央区中央	航空機整備作業への人材派遣事業
優 秀 賞	コヨミ(株) 所在地：中央区富士見	スマートフォン向けの広告連動型カレンダー及び広告配信と予約システムの開発と販売
	(株)コモンズ 所在地：中央区中央	先進国の香りマーケティングに関する課題を途上国の生産者と解決することにより、先進国の課題解決と途上国の経済的豊かさを同時に実現する事業

[学生部門]

賞	企業名	発表ビジネスプラン
グランプリ	国際理工情報デザイン 専門学校 林 千春	ひらがなショップ

(3) 販路拡大に関する事業【公3】

ア 新規市場開拓支援事業【補助事業】

優秀な技術や独創的なアイデアを活用した製品・サービス等の情報について、新たな販路拡大につなげるため、希望する見本市等への出展を支援した。

またインキュベート施設の入居企業を対象とした販路開拓支援を行った。

支援件数
9件

イ 合同商談会事業【補助事業】

首都圏全体の産業国際競争力の強化に向けて、九都県市連携による商談会を実施した。

実施日	会場	参加企業数
11月1日(金)	東京ビッグサイト	304社

ウ 海外事業展開支援事業【補助事業】

優れた技術・製品・サービス等を持つ企業に対して、海外企業との連携による経営基盤・技術力の強化、海外市場への進出等、様々な海外事業展開の可能性について関係機関と協力してセミナーを開催した。

(ア) 海外セミナーの実施

[海外取引チャレンジセミナー -台湾・韓国・シンガポール-]

実施日	会場	参加者	内容
8月28日(水)	ビジネス支援センター会議室	26人	工業技術研究院日本事務所、韓国技術ベンチャー財団東京事務所、シンガポール国際企業庁東京事務所の協力により、講演及び個別相談を実施した。

[インド IT フォーラム in CHIBA]

実施日	会場	参加者	内容
11月7日(木)	千葉商工会議所	64人	千葉市、千葉商工会議所、インド大使館、インド IT フォーラムとの主催で実施。市内企業とインド IT フォーラム所属企業とのビジネスマッチングを促進した。

[海外進出希望企業と既進出企業との交流会]

実施日	会場	参加者	内容
11月28日(水)	千葉商工会議所	22人	既進出企業の海外進出にかかる体験談を発表するとともに、海外進出を希望する企業に対して既進出企業との交流の場を提供した。

※ 千葉商工会議所との共催事業

[ジェットロ・アジア経済研究所連携セミナー –ASEAN 経済共同体(AEC)とインドネシアの経済環境–]

実施日	会場	参加者	内容
2月27日(木)	ビジネス支援センター会議室	21人	ジェットロ千葉、ジェットロ・アジア経済研究所との連携により、海外事業展開を検討する企業等にとって有用となる現地の経済状況等について情報提供した。

エ ビジネス商談会事業【補助事業】

販路開拓やビジネス機会の増大に寄与することを目的として開催された、千葉商工会議所・市原商工会議所主催の商談会事業を共催にて実施した。

実施日	会場	商談エントリー企業	商談数
3月17日(月)	千葉商工会議所	31社	13組

※ 千葉商工会議所と共同開催

(4) 産業情報提供、人材育成、地域産業資源の発掘・調査及び資金融資に関する事業
【公4】

ア 産業情報提供事業【指定管理事業】

財団の支援事業に関する情報をはじめ、各種産業情報をインターネット等により発信・提供するとともに、関連支援機関等と連携を図りながら情報提供を行った。また、ビジネス支援センター内の情報センターを活用して情報発信に努めた。

(ア) ホームページによる情報提供

新着情報の掲載数	元気企業の掲載数	セミナー等の情報掲載数	ホームページからのセミナー等申込件数
143件	12件	13件	136件

(イ) メールマガジンによる情報提供(月1回配信)

配信件数
13,827件

(ウ) 情報センターでの情報発信

「ベンチャー・カップ CHIBA」受賞企業紹介、元気企業紹介、新事業支援機関紹介等

イ 人材育成事業

(ア) ビジネススクール事業【指定管理事業】

a ベーシック講座

既存中小企業の経営革新や市内での創業を促進するため、取り組みのポイントや留意点などを体験的に学び、人材の掘り起こしにつながる基礎講座を実施した。

(a) 経営革新基礎講座

[テーマ：未来に向けた経営戦略 ～事例から学ぶ経営革新計画～]

実施日	会場	参加者
7月17日(水)	ビジネス支援センター会議室	36人

b パワーアップ研修

情報技術を活用した経営の合理化、販路拡大に向けた営業力の強化、創業に必要な知識の習得などを目指し、経営革新や創業を支援するための実践的な研修を実施した。

(a) パソコン研修

[テーマ：小売・サービス業のための SNS 実践活用セミナー]

実施日	会場	参加者
3月5日(水)	ビジネス支援センター	9人
3月6日(木)	パソコン研修室	10人

(b) 創業者研修

[テーマ：起業の夢を実現させよう]

実施日	会場	参加者
9月14日(土)	ビジネス支援センター会議室	10人
9月21日(土)		10人
10月5日(土)		6人

[テーマ：創業時に必要なコミュニケーションのあり方]

実施日	会場	参加者
3月15日(土)	ビジネス支援センター会議室	4人
3月22日(土)		4人

c ニーズ対応講習

重点施策への取り組みをはじめ、中小企業等の補助金獲得や業界等が抱える専門・個別課題に対し、能力開発などニーズに即応した企業等の人材育成を支援する講習を実施した。

(a) 研究開発講習

[テーマ：プレゼンテーションセミナー]

実施日	会場	参加者
9月26日(木)	ビジネス支援センター会議室	33人

[テーマ：戦略的に店舗を経営するための10か条]

実施日	会場	参加者
10月22日(火)	ビジネス支援センター会議室	15人

[テーマ：OJTで悩んでいる上司の為の5つの解決方法]

実施日	会場	参加者
2月4日(火)	ビジネス支援センター会議室	17人

(イ) 商業者育成講座事業【指定管理事業】

商店街リーダーや商業後継者の育成を図るため、商業関連のテーマで研修会・講演会を開催した。

a 研修会

[テーマ：イベント運営のノウハウ ～地域イベント成功のための5W1H～]

実施日	会場	参加者
11月27日(水)	ビジネス支援センター会議室	13人
12月5日(木)		16人

b 講演会

[テーマ：“集める”から“集まる”集客法を考える！得する街のゼミナール新松戸まちゼミ ～商店主が皆で取り組むお店と街のファンづくり～]

実施日	会場	参加者
2月12日(水)	ビジネス支援センター会議室	17人

(ウ) 大学連携型人材育成事業【補助事業】

次世代産業界を担うイノベーターを養成するため、千葉市内及び近隣の大学と連携し、人材育成プログラムの構築について協議した。

ウ 地域産業資源の発掘・調査事業【補助事業】

優れたビジネスプランを持つ市内事業者を随時調査・発掘し、創業支援事業やアイデアコンペ事業など、新たな事業の創出支援活動に結びつけた。

また、これまでに財団の支援事業を活用した事業者に対しては、その後の事後調査及び効果測定に可能な限り努め、今後の継続支援に対する考え方並びに新たな支援施策の策定のための基礎資料とした。

エ 資金融資事業【受託事業】

千葉市が実施する資金融資事業のうち、受付・調査業務等を受託した。

受付件数	融資実績	
	実行件数	実行金額
3,154件	2,934件	50,614,987,000円

(5) 生活安定に関する事業【公5】

ア 融資あっ旋事業【自主事業】

(ア) 生活安定資金融資あっ旋

生活安定資金(教育・出産・結婚・医療・葬祭・災害復旧・育児休業・車購入・物品購入・住宅関連資金等)の融資あっ旋を行った。

融資件数	申請件数
4件	14件

イ 老後生活安定事業【自主事業】

(ア) 中小企業退職金共済制度加入あっ旋

独立行政法人勤労者退職金共済機構が運営する、中小企業の従業員向けの退職金制度である「中小企業退職金共済制度(中退共制度)」について、会員勧誘時や広報誌等を通じて制度の説明を行い、加入あっ旋を行った。

加入件数
2件

(イ) 小規模企業共済制度加入あっ旋

独立行政法人中小企業基盤整備機構が運営する、小規模企業の個人事業主や会社等の役員向けの退職金制度である「小規模企業共済」について、会員勧誘時や広報誌等を通じて制度の説明を行い、加入あっ旋を行った。

加入件数
1件

(ウ) 全福ネット入院あんしん保険加入あっ旋

一般社団法人全国中小企業勤労者福祉サービスセンターの会員を対象とした「入院あんしん保険(団体総合生活保険)」について、会員勧誘時や広報誌等へ募集告知を行った。

(6) 健康維持増進に関する事業【公6】

ア スポーツ施設等の割引あつ旋・利用助成事業【自主事業】

(ア) 湯けむり横丁利用券あつ旋

会員のリフレッシュと健康増進を図るため、特別価格で日帰り温泉施設「湯けむり横丁みはま」施設利用券のあつ旋販売を通年行った。

販売件数
280 件

(イ) 家庭常備薬あつ旋

会員の健康維持を図るため、割引価格で家庭常備薬のあつ旋販売を行った。

実施日	販売件数
7月 1日(月)～31日(水)	387 件
1月 6日(月)～31日(金)	426 件

イ レクリエーション・健康事業【自主事業】

健康で豊かな生活を支援するため、会員間の親睦、健康づくりに役立つ健康増進事業を実施した。

事業名	実施日	場 所	参加者
山登り教室 ※	11月 16日(土)	奥久慈男体山(茨城県)	27 人
	2月 23日(日)	鋸山・太房岬(千葉県)	33 人
ボウリング大会	1月 24日(金)	JFE 千葉リバーレーン	42 人

※ 公益財団法人船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンター及び一般社団法人野田市中小企業勤労者福祉サービスセンターと共同開催

ウ 健康診断等の助成事業【自主事業】

(ア) 人間ドック利用助成

会員の健康管理のため、人間ドックの自己負担費用の一部助成を行った。

種 類	利用資格	助成件数
1泊2日コース	会員(資格取得後1年以上)	6 件
	会員(資格取得後1年未満)	0 件
日帰りコース	会員	531 件

(イ) 乳がん・子宮がん検診助成

会員の健康管理のため、乳がん・子宮がん検診の自己負担費用の一部助成を行った。

種 類	助成件数
乳がん検診	118 件
子宮がん検診	77 件

(ウ) インフルエンザ予防接種助成

会員及び登録家族の健康管理のため、インフルエンザ予防接種の自己負担費用の一部助成を行った。

助成件数
980 件

(7) 自己啓発・余暇活動に関する事業【公7】

ア 割引提携事業【自主事業】

(ア) 会員証提示割引事業

会員及び登録家族の自己啓発・余暇活動の充実を図るため、会員証の提示により割引価格で利用ができるように、各種施設と割引協定契約を締結した。

割引協定契約施設数
117 件

イ 施設利用助成事業【自主事業】

会員及び登録家族の自己啓発・余暇活動の充実を図るため、各種施設を利用した際の費用の一部助成を行った。(単位：件)

助成の種類	助成件数
契約施設利用券 ※	11,227
東京ディズニーリゾート特別利用券	1,646
宿泊利用	4,395
レストラン利用	288
合計	17,556

※ 契約施設利用券の内訳 (単位：件)

No.	施設名	件数
1	鴨川シーワールド	206
2	りんどう湖ファミリー牧場	21
3	マザー牧場	186
4	那須ハイランドパーク	36
5	T・ジョイ蘇我	2,869
6	スパリゾートハワイアンズ	20
7	稲毛海浜公園プール	304
8	酒々井ちびっこ天国	37
9	尾瀬山荘	6
10	横浜・八景島シーパラダイス	103
11	DIC 川村記念美術館	39
12	千葉市美術館	45
13	京成ローザ ^⑩	1,977
14	千葉ポートタワー	52

15	千葉劇場	50
16	シネプレックス幕張	1,322
17	千葉市動物公園	385
18	千葉ポートサービス	30
19	シャトレーズスキーリゾート八ヶ岳	2
20	ハンターマウンテン塩原	10
21	富士急ハイランド	41
22	スパビューナ蘇我	569
23	シネマックスちはら台	1,323
24	千葉市科学館	79
25	舞子スノーリゾート	31
26	横浜ランドマークタワー	12
27	理容店	475
28	ドラゴンファーム	258
29	まーちゃん農場	354
30	小海リエックス・スキーバレー	1
31	高根ぶどう園	28
32	ホキ美術館	41
33	みはる野いちご園	13
34	ミリアルリゾートホテルズ	13
35	うたゆの宿	8
36	ぐりんぱ	10
37	伊豆シャボテン公園	12
38	伊豆ぐらんぱる公園	4
39	ホテルニューオータニ幕張	58
40	千葉こどもの国	93
41	ホテルマウント富士	3
42	蓮沼ウォーターガーデン	57
43	さがみ湖リゾート プレジャーフォレスト	7
44	宮野木ボウル 幸町センター	6
45	ホテルオークラ東京ベイ	10

46	熱海シーサイドスパ&リゾート	4
47	湯沢中里スキー場	3
48	都賀光明堂治療院	7
49	西千葉鍼灸治療院	2
50	一水堂	5
合 計		11,227

ウ 入場券等割引あつ旋事業【自主事業】

会員及び登録家族の自己啓発・余暇活動の充実を図るため、各種チケット等の割引あつ旋販売を行った。(単位：件)

あつ旋の種類	販売件数
アフター5クラブマガジン掲載チケット	147
広報誌「ゆるり」掲載チケット	710
映画観賞パスポート等	39
千葉ロッテマリーンズ年間指定席	655
ジェフユナイテッド千葉年間指定席	80
ジェフグルメカード	528
波奈グループぐるめ券	117
図書カード	345
トイカード(こども商品券)	124
クリスマスケーキ	103
クオカード	251
合 計	3,099

エ 生涯学習等助成事業【自主事業】

会員及び登録家族の生涯学習及び余暇活動の充実を支援するため、NHK 学園及び各種教育機関の講座受講費用、推奨講座及びあつ旋ツアー参加費の一部助成を行った。(単位：件)

助成の種類	助成件数
NHK 学園生涯学習通信講座	0
資格取得講座	14
推奨講座(野菜作り体験・スポーツ教室)	20
あつ旋ツアー	83

オ 自主企画事業【自主事業】

会員及び事業所間の交流を深める機会の提供、独身会員に対し市域を超えた出会いと交流の場の提供並びに会員及び登録家族の余暇活動の充実・自己啓発活動を支援するため、イベント・教室を開催した。(単位：人)

事業名	実施日	場 所	参加者	
異業種交流会	7月26日(金)	オークラ千葉ホテル	116	
	12月13日(金)	ホテルポートプラザちば	103	
独身者交流会 ※	9月14日(土)	三井ガーデンホテル千葉	39	
カルチャー系教室	カービング教室	8月25日(日)	千葉市ビジネス支援センター	10
	料理教室	9月29日(日)	千葉市蘇我勤労市民プラザ	13
	そば打ち教室	10月19日(土)	ホームメイドクッキング千葉教室	6
	ビーズフラワー教室	2月19日(水)	千葉市ビジネス支援センター	13

※ 公益財団法人船橋市中小企業勤労者福祉サービスセンターと共同開催

(8) 福祉情報提供・普及啓発に関する事業【公8】

ア 福祉情報提供事業【自主事業】

会員に対し、サービス等の内容を周知するため、広報誌等による情報提供を行うとともに、会員事業所の事務担当者を対象にサービスや手続き等に関する説明会を開催した。

なお、会員以外の一般の方にサービスセンターが提供するサービス等を知っていただくため、広報誌「ゆるり」及び「ゆるりぷらす」を各種公共施設で配布するとともに、ホームページ等により情報発信を行った。

情報提供の種類	発行・開催回数	発行部数・参加者
ガイドブック	1回(4月)	5,800部
広報誌「ゆるり」	6回 (5・7・9・11・1・3月)	各25,000部
ゆるりぷらす	1回(12月)	25,000部
アフター5クラブマガジン	12回	会員1人1部
全福ネットガイドブック	1回(3月)	300部
ホームページ	随時	—
事務担当者説明会	2回 6月27日(木)	32事業所・34人

イ 普及啓発事業【自主事業】

サービスセンターが提供しているサービス等の普及啓発を図り、新規会員の加入促進及び退会防止を図った。

[平成25年度会員数・事業所数の入退会状況]

(単位：人・事業所)

新規入会		退会		増減		3月末現在	
会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数	会員数	事業所数
940	33	562	35	378	△2	4,885	660

(ア) 広報の実施

新規会員の獲得を図るため、会員募集広告を掲載するとともに、協力団体の主催する会合やイベントに出席し、サービスセンターの紹介及び提供しているサービス等についての説明や勧誘チラシを配布するなどの勧誘活動を行った。

区分	内容
広告	千葉日報「暑中あいさつ広告」「千葉の親子三代夏祭り広告」
	千葉市観光協会「千葉とっておき2014」「Web版千葉とっておき」
	千葉市商店街連合会「千葉市商業祭プログラム」「市商連だより」

(イ) 加入促進活動

公益社団法人千葉市食品衛生協会、公益社団法人千葉東青色申告会、一般社団法人千葉県調理師会千葉支部千葉市調理師会、一般社団法人千葉県宅地建物取引業協会千葉支部等の協力を得て PR を行い、新規事業所の獲得に努めた。

また、新規創業者及び未勧誘事業所等の情報収集を行い、加入勧奨ダイレクトメールを送付するなど、新規事業所の加入促進活動を積極的に展開した。

(ウ) 未加入事業所紹介キャンペーンの実施

会員に新たな加入者を紹介していただく、1社1企業紹介運動を継続して行った結果、新たに6事業所を獲得した。

(エ) 退会防止対策

提供しているサービス等をより多く利用していただくことが会員の満足度向上、ひいては退会防止につながることから、会員事業所訪問時、改めてサービス等の内容の説明を行うなど、アフターフォローの徹底を図った。

また、併せて会員の意見・要望等の収集に努めた。

(オ) 会員アンケートの実施

会員の意見・要望を提供するサービス等に反映するため、すべての会員に対し事業意識調査アンケートを実施するとともに、イベント等の事業参加者に対し、事業終了時にアンケートを行い、それらの結果を踏まえ、サービス等の改善を図った。

2 収益事業

(1) 産業振興施設の管理運営及び会議室の貸与等に関する事業【収1】

ア 千葉県ビジネス支援センター管理運営事業【指定管理事業】

市から管理の指定を受けた施設である千葉県ビジネス支援センターについて、利用者が常時安全で快適に利用できるよう管理運営を行うとともに、施設利用の促進に努めた。

会議室	室数	利用可能日	利用者数	合計
13階会議室等	6室	月～土曜日・祝日 (年末年始は除く)	96,956人	170,422人
14階商談室等	2室	月～金曜日 (年末年始は除く)	9,753人	
15階会議室等	5室	年末年始を除く日	63,713人	

3 その他の事業(相互扶助等事業)

(1) 企業連合会等から受託する事業【他1】

ア 千葉市内陸企業連合会関係事務【受託事業】

同連合会が実施する研修会等の開催業務を受託した。

(2) 特許等取得支援に関する事業【他2】

ア 特許等取得支援事業【補助事業】

特許権の取得に際し、弁理士費用の一部を支援した。

支援件数
6件

(3) 共済給付に関する事業【他3】

ア 共済給付金支給事業【自主事業】

会員の福祉向上を目的とした各種の慶弔給付を行った。

(単位：件)

給付の種類	給付内容		給付件数
祝金	結婚祝金		83
	出産祝金(会員または配偶者)		123
	子の入学祝金(小・中学校)		303
	永年勤続祝金	10年	161
		20年	95
30年		24	
見舞金	傷病見舞金(休業14日以上)		70
	障害見舞金	交通事故	2
		不慮の事故等	0
	重度障害見舞金	71歳未満	0
		71歳以上	0
	住宅災害見舞金	火災等	0
		自然災害	1
同居親族の死亡		0	

死亡弔慰金	会員(交通事故)	71歳未満	0
		71歳以上	0
	会員(不慮の事故)	71歳未満	0
		71歳以上	0
	会員(上記以外)	71歳未満	2
		71歳以上	5
	配偶者		6
	子		2
親(実・継・養・義)		97	
退会餞別金	在会 5年以上		103
	在会 10年以上		31
還暦・古希祝	60歳を迎える会員		76
	70歳を迎える会員		48
合計			1,232

4 事業間接費

複数事業にまたがる活動経費について、合理的な基準で関係事業に配布した。

(1) 事業可能性評価委員会運営費【補助事業】

主要な支援事業を実施するにあたり、事業可能性評価委員会において支援対象企業等の審査・評価を行った。

開催回数	委員	主な議題
6回	外部有識者及びコーディネーター9人	インキュベート施設入居審査、産学共同研究テーマの採択など